

# 令和6年度の主な施策

## 1 子育てを応援する環境づくり

- ★ 中学校給食費の無償化 (新規) 84,182千円 (予算書 P. 251)

子育て支援施策の一環として、進学準備などにより家計負担が増える中学生の子どもがいる世帯の保護者に対し、経済的負担の軽減を目的として給食費の全額を助成する。

- ★ 5歳児健康診査スタート (新規) 1,175千円 (予算書 P. 175)

発達や情緒、社会性への課題のある児童を早期に発見し、療育に繋ぐなどの必要な支援を行い、児童及び保護者の就学に向けた不安の解消を図るため、5歳児健康診査を実施する。当該健診をスタートすることで、出生から就学前までの切れ目のない定期健診の体制が整う。

【国庫補助事業】

- ★ 小学校給食費物価高騰等対策補助事業 (新規) 12,818千円 (予算書 P. 251)

食材の価格上昇の影響により、令和6年4月分から給食費が値上げとなる小学生の子どもがいる世帯の保護者の経済的負担を緩和するため、給食費の値上げ分を助成する。

- ★ 小学校体育館への空調設備の設置 (継続) 544,488千円 (予算書 P. 255)

熱中症対策と避難所の環境改善のため、市内公立小学校9校の屋内運動場に空調設備を整備する事業。3箇年計画の2年目。令和6年度は5校分の工事費、4校分の設計業務委託料を計上する。

令和7年度に残る小学校4校の工事を実施するが、令和5年度に完了する中学校6校への空調整備と合わせて、全小中学校全て整備が完了する。

## 2 にぎわいづくり

- ★ 柏原駅東地区道路網の概略検討 (継続) 5,000千円 (予算書 P. 223)

柏原駅東地区を市の玄関口としてふさわしい、活気ある市街地となるように、駅前拠点整備を含む道路網の検討や駅前活性化に向けた調査を行う。

- ★ スマートICの設置に向けた取り組み (継続) 6,000千円 (予算書 P. 223)

地域産業の振興、防災体制の強化、渋滞緩和、観光の振興などを図るため、西名阪自動車道にスマートインターチェンジを設置するための検討と事業採択に向けた関係者協議を行う。

★ 恩智川(法善寺)多目的遊水地上面整備事業(継続) 53,281千円(予算書 P.295)

---

市民の憩いの場の提供及びスポーツ施設の開設により、世代間の交流と生涯にわたるスポーツ活動を推進するため、市民スポーツ公園について整備を行う。  
令和6年度では設計業務委託料を計上。令和7～8年度での工事を予定している。

【国庫補助事業】

### 3 デジタルを活用した市民サービスの向上と業務効率化

★ 行かない窓口(オンライン決済の導入)(拡充) 1,768千円(予算書 P.103)

---

現在、電子申請ツールを利用して各種申し込みが可能となるシステムを導入しているが、さらにオンライン決済を導入することで、手数料が必要な手続きも、支払方法を選択することで手続きが完結し、市役所に「行かない窓口」サービスを実現する。

【電子申請ツール運用業務委託料:1,768千円】

★ 書かない窓口 (新規) 4,185千円(予算書 P.105)

---

窓口での申請手続きの負担を減らすため、マイナンバーカードまたは免許証の情報を読み取り、基本情報を申請書に自動転記する機器を導入する。

【申請書支援システム構築業務委託料:3,956千円 同保守委託料 229千円】

★ 公立認定こども園等へのICT導入 (拡充) 2,545千円(予算書 P.161)

---

保護者の利便性向上と園児の登降園状況の適正な管理を目的に、現在「市立かしわらこども園」にて試験導入している登降園管理システムを、他の公立認定こども園及び保育所でも運用を開始する。

保護者にお渡しするQRコードを登降園時に読み取ることで、園児の出欠状況を職員が適切に把握するとともに、欠席連絡等についても保護者が電話連絡することなく、スマートフォン等から送信できる等の機能を有するもの。

【国庫補助事業】

★ 放課後児童会児童支援システムの導入(新規) 2,763千円(予算書 P.163)

---

ICTによる児童の入退室管理と専用アプリを使用した保護者への情報配信や双方向間の連絡機能などを有した支援システムを導入するもの。これにより、保護者が児童の入退室状況をリアルタイムに確認できるとともに、出欠連絡やその他連絡事項のやりとりがスムーズになり、保護者の安心と負担軽減につながる。

【国庫補助事業】

## 4 その他の施策

---

★ 公共施設等再編整備事業 (継続) 42,600千円 (予算書 P. 95)

---

公共施設等再編整備基本計画に基づき、老人福祉センター、健康福祉センターなどの施設を再編することにより、施設総量の最適化を図る事業。令和6年度は設計業務委託料を計上する。

---

★ 2025年日本国際博覧会こども招待事業 (新規) 869千円 (予算書 P. 97)

---

未来社会を体験し、国際的なことを知る機会となる2025年大阪・関西万博に希望するこども達を無料招待する。

---

★ 高齢者補聴器購入費助成金の新設 (新規) 1,250千円 (予算書 P. 141)

---

非課税世帯に属する方で、加齢性難聴の診断を受けた65歳以上の高齢者を対象に、日常生活で生じる様々な支障を解消するため、補聴器の購入費用の一部を助成する。

---

★ がん患者医療用補正具購入費助成金の新設 (新規) 300千円 (予算書 P. 179)

---

がんを罹患されている方へのアピランスケア事業として、医療用ウィッグ及び乳房補正具の購入費用の一部を助成する。

---

★ 田辺旭ヶ丘線整備事業 (継続) 150,000千円 (予算書 P. 223)

---

国道・府道が交差する近鉄河内国分駅周辺の慢性的な交通渋滞の緩和と、交通の円滑化を図るため、近鉄大阪線で分断されている田辺地区と旭ヶ丘地区を結ぶ幹線道路(オーバーパス含む)の整備を行うもの。オーバーパス整備に向け、令和6年度から本格的に道路整備工事に着手する。

【国庫補助事業】

---

★ 公園施設長寿命化事業 (新規) 30,000千円 (予算書 P. 225)

---

令和5年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、安全で快適な公園利用を図るため、市内公園の老朽化した各施設(主に大型遊具)を順次改築・更新する。

【国庫補助事業】